

みんなの顔が見えるまち



人権シリーズ vol.21

あなたの中にある人権意識

21世紀は人権の世紀と言われています。人権は、人が人生を送る上で最も大切な権利で、全ての人に等しく保障されなければなりません。

お互いに人権を尊重できるようにするためには、日頃から一人ひとりが人権感覚を高めていく努力が大切であると考えられます。

◆他人ごと？

先日、福岡で起きた飲酒運転による事故に対する判決が大きな波紋を呼びました。判決の是非については様々な意見があるでしょうが、ここでは飲酒運転による事故について考えてみます。

大分県では平成18年度、飲酒運転の検挙率が全国でワースト5に入っています。「飲んでも自分だけは大丈夫」という考え方は、特に様々な機会を通じて注意を呼び掛けている昨今では、「自分に関係ない」、「他人ごと」といった自分本位な意識だと言え

ます。

人権問題でも、同じようなことが起こっていませんか。講演会や学習会に参加した時は、「差別してはいけない」、「差別のことは何回も学習して知っている」と理解した感覚になりますが、しばらく時間が経過するとそのことをどこかにしまい込んだり、差別をするのは他の人で、自分には関係ないと思ってしまうこともあります。

◆一人ひとりの行動

私たち一人ひとりも物事に対して様々な見方をし、自分の内側にある偏見や差別意識に気付くことが差別をなくす第一歩です。私たちの生活する社会の中にある様々な人権問題を他人事ではなく、自分のこととして考えるきっかけとなるのは学習の積み

重ねです。

講演会や学習会などに参加して人権意識を身に付けることができたなら、そこからもう一歩進んで、学んだ知識を日常生活の中で自然な行動として生かすことが大切です。

国東市生涯学習課 古河

お詫びと訂正

市報くにさき1月号13ページ「人権シリーズ vol.20」に誤りがありました。

大盛況!! 人権フェスティバル!! テーマ「心をつなぐまちづくり」中、上段の写真は、下段記事「フリーフェスタ」の写真でした。正しくは次の写真でした。

▶武蔵東小学校の皆さんによる
群読合唱



お詫びして訂正します。

第6回高校生人権コンサート

▶ 高校生以外の方も鑑賞出来ます



昨年の様子

日時 2月14日(木) 午後1時30分から
場所 アストくにさきアストホール

- 市内3高校の生徒による合唱、人権の詩朗読
- 「ぬくもり工房 I C c A K」による人権コンサート

(1月15日現在。変更する場合があります)

入場は無料です (アンケートにご協力ください)。

問い合わせ 生涯学習課人権・同和教育係 ☎0978⑦2121